



議会の様子は「YouTube」で
配信されています。

一般質問

- ・第2次御前崎市総合計画後期基本計画の基本目標について
- ・小学校の英語教育と市内学校の連携について
- ・文化芸術の継承・振興と文化財の保護について



川口知幸

問

第2次御前崎市総合計画後期基本計画の「郷土を愛し未来をつくる人づくり」におけるグローバル社会で活躍できる人材をどのようにイメージしているか

答

自らの考えをまとめ、多様な文化や価値観を持つ人とコミュニケーションを図り、変化の激しい世界で新たな価値観を創造できるスキルを持ちあわせている必要があると考えております。

問

国際交流を推進するうえでスクラム御前崎における外国語教育の内容が乏しいと感じる。市長はどのように捉えているか

答

令和8年度スクラム御前崎の外国語教育の内容については、教育委員会と丁寧に連携し作成していきたいと考えております。

問

文部科学省では小中学校の外国語教育の必要性を唱えているが、本市としては、どのような取り組みをしているか

答

外国人の外国語指導助手を各校に配置し、実践的なコ

問

コミュニケーション能力を育成できるよう支援し、子どもたちの興味や関心を引きだす工夫も取り入れております。

答

池新田高校との連携を盛んにし、高校生が非常時や災害時に地域リーダーとして活躍する基盤づくりを推進する必要があると考えるが、教育部長はどのように考えるか

問

灯台の啓発活動と戦後八十年を経過した戦争遺留品の利活用をどのように考えるか市長に伺う

答

灯台は国指定重要文化財であり、ランドマークとして、市民に歴史を継承していく必要性を感じています。戦争の教訓や想いを風化させず、次世代に伝えていくため、歴史的価値の高い物品は史料として保管を検討してまいります。

一般質問

- ・令和6年度一般質問の総括と移住定住施策について



高田和幸

問

本市小中学生の学力向上対策として何が必要なのか

答

市内の子供たちが進んで学習に取り組む姿勢が大事だと思えます。それを養うことに向けて努力してまいります。

問

道の駅における農業振興の成果について

答

道の駅の業務見直しにより5百万円の経費の削減ができました。販売施設のレジ通過者は2万余減少しております。

問

経費削減が目的ではなく、農家所得の向上や農地の継続利用が求められているのでは

答

そのとおりです。なぶら市場との連携など、集客数を増やし販売額を上げていきたいと思っております。

問

財政健全化の内、使用済燃料乾式貯蔵施設の建設が課税の進捗状況は

答

現在、使用済燃料乾式貯蔵施設の適合性審査中です。この乾式貯蔵施設の建設が課税の検討をするタイミングであり、協

議する段階ではないと考えております。

問

協議開始のタイミングは、中部電力が乾式貯蔵施設の建設の意向を発表した時だったと思う。課税する意向であれば、協議は先行すべきでないか

答

協議を始めるということは、建設が確定していなければなりません。無駄な議論にならないよう協議は適切なタイミングを図りたいと思います。

問

子育て世代や若年層への移住定住策を進めてきたが、思うような成果はなかった。リタイア世代や療養世帯等をターゲットにするつもりはないか

答

健康増進を進めていきたいのでターゲットになりえると思います。

問

市内の社会資本をフル活用し、高齢者等が安心して生活できる環境を整えることが移住定住に繋がると思うがいかがか

答

市内の社会資本を活用することは大切です。具体的な内容は今後検討します。